

多子社会を実現する国民討議会（3月～6月に合計4回、参加者103名）とWEBアンケート（6月～8月、回答419件）を実施しました。提言書に掲載できなかったすべてのアイデアをご覧ください。

国民討議会ワークショップ「あったらいいな」制度サービスのアイデア

Q, 1、結婚、出産、子育てについて、どのような制度やサービスがあったら良いか？すべてのアイデア

結婚

出会いの場

若いときから市町村で合コンなどを開催する
定期的な出会いの場を提供
市で毎週末合コン
各市町村で婚活合コン
出逢いの場を増やす 街コン
婚活イベントに行っても独身男性はしゃべらない
男性同士でアドバイスし合って欲しい
結婚しない男女を自治体が集めて合コン
独身者の写真とプロフィールを地域の独身者に郵送するサービス

結婚後の収入

新婚さん家賃補助
収入や仕事の安定がないと結婚しない

幸せな結婚像

20歳から35歳までの若者世代へ結婚による幸せなビジョンの掲示
会社ごと幸せな家庭を持つ意識セミナーなどを行う
幸せな結婚像が持てるには

出産

出産祝い金

出産祝い金、無料
出産でお金がもらえる
20代前半で出産すると祝い金
子ども一人に対して100万円
出産一時金子どもの数により増える
1人目100万、2人目1000万、3人目2000万
3人目以降の出産から特別手当
2回目以降の結婚で子どもを産んだ家庭にお祝い金

出産にかかる経済的負担補助

妊婦の検診無料
産婦人科の検診サービス券はすごくありがたい
出産医療費補助
病院までの送迎
双子の場合は1人無料
出産手当金拡充
出産準備品を補助してほしい
出産全部屋個室

産後のケア

産後のアフターケア
生まれた後家で保健師などが悩みを聞いてくれる
自治体が毎月出産のお祝い会を開催
妊娠中から夫婦で話し合える場、母親・両親学級
妊娠中母親が支えられていると思える支援 友づくり
入院中お産を前向きに捉えられる支援
産後の日帰り支援 ゆっくり眠れる施設
産後訪問支援、専門職、家事支援
子ども保険 介護保険のような制度が妊娠、出産、育児に適用される

子どもの施設

子どもの遊べる施設の拡充
子どもと一緒にいける場所
子供向けのイベント、施設の充実

出産休暇の制度

産休制度を企業任せにしない
パート、アルバイトでもしっかりした産休手当がつくとい

不妊治療や代理出産

不妊治療の補助上限撤廃
不妊治療の補助、保険で賄う
不妊治療無料化
20歳になったら男女全員不妊検診
代理父や代理母

出産に対する不安の解消

身近な人の出産に触れる機会
出産に関するリスク情報と対処法の提供

その他

親になる人の給料アップ、仕事量調整
養子縁組 産む人と育てる人
子づくり期間を設け、その間は仕事は休み

子育て

学費、医療費の補助や免除

18歳まで医療費無料
高校まで、大学までの学費免除
大学までの学費を無料化する
大学までの学費免除
高校まで医療費無料
0歳から保育料無償化
検診無料
出生3か月以内の入院無料
就学支援 親の経済的理由で進学をあきらめている学生を支援
塾や家庭教師の費用補助
大学までエスカレーター
子どもの医療費完全無償
18歳までの医療費無料
18歳まで子どもを育てるお金がかからない、もらえる
教育費、給食費完全無償
習い事ひとつ無料
18歳まで医療費無料

子育ての経済的負担補助

習い事の送迎サービス
子育て保育施設への送迎
育児用具のレンタルまたは無償提供
図書館のように学用品を貸し出すシステム
おむつチケット、おむつ代無料
おむつ、ミルク引換券
ミルク無料
チャイルドシート割引
託児所やベビーシッターの補助金
使用済みリサイクル品回収して譲渡
ファミリーカー支給
子育て関連費用の無料化
ファミリーレストラン無料
学割、シルバー割のように多子割を採用
国からお米がもらえる
子どもスポットの割引
子どもが2人以上いる家庭では子ども預かりや送迎サービスを格安にしてほしい

子どもの施設

子どもの遊べる施設の拡充
子どもと一緒にいける場所
子供向けのイベント、施設の充実
雪国なので冬場の遊び場の充実
近所の大きな公園

気軽に預けられる場所

各地域ごとに無料の子ども預け場があるといい 8時から18時
無料で祝日でも子どもを見てくれる
日曜日でも子どもを預かってくれる場所 半日でもOK
保育園手軽に預けられる
子どもを夜間預かってくれる
夜間の託児所
深夜も開設している育児施設
24時間子ども預かりサービス
夜間保育の充実
学童保育の充実
短時間でも子どもを預けられる 親にも自由な時間が必要
小1の壁の問題を解決してくれる学校の放課後に見てくれる場所
宿題や勉強を見てくれる寺子屋
児童館と学童の無料チケット制
近所の人で運営される子どもを預かってくれる児童館に近い施設
ベビーシッター無料チケット制
地域でのベビーシッター派遣
共働き世帯への支援
町内会子ども見守り隊
子育て支援センター
放課後に遊ばせられる施設
ベビーシッターを頼みやすくなる お金や世間体
地域にいる子どもを育てたことがある65歳くらいの人のお母さんとしての活用
職場で子どもを預かれるシステムの固定化
職場の託児所 何人以上で義務づけ
待機児童対策
子どもを希望する園に入れられる
公民館の多機能化
公民館などに保育士が常駐
公園等住民の集会場、公民館がある
町内、近所での子育て互助関係の構築
共働き世帯の育児サポート
子どもを預かるサービスがもっとあるといい お母さんは何をするにも自由が少ない
簡単に子どもを預けられる制度 子どもを預かったらお金がもらえるバイト
幼稚園、小学校でもっと長く預かってほしい
オーダーメイドの保育
保育園と老人ホームを一緒にする
学校で子どもが泊まれるシステム

病気の子どもを預けられる場

幼稚園などで子どもの具合が悪くなったとき急に保護者が呼ばれる 看護師の常駐あるいは派遣
風邪をひいた子どもを預かってくれる
保育園・幼稚園と小児科医院をセットで開設し、親の急な呼び出しはしないように
子どもが体調悪くてもすぐに帰ることができる
かぜなど少しの病気でも預かってくれる保育園
子どもが病気のときなど働くお母さんのフォロー体制が欲しい 幼稚園内の病児保育
24時間診療してもらえる病院
夜中でも駆けつけてくれる医療サービス
小児科病院への補助金

育児休業や働き方の制度

企業も積極的に子育てに参加する
出産休業、育児休業を取りやすい社会へ
育児休業の説明を会社やぶのトップが行い申請しやすくする
育児休業を企業が推進して取りやすく
育児休業の方の代理の人員を雇用した企業に補助金
男女問わず育児休業のフル活用
育児休業の取得義務化
父親や男性パートナーの育児休業義務化
父親の育児休業の普及
夫が休みを取りやすい制度 必ず休まなきゃいけない
旦那の休みがもっとあってフォローがあるといい
週に1日はお父さんが子どもの世話をする日 お母さんのお休み日
家族サービス休暇 大型連休
結婚記念日休日義務化
子どもの親の日という国民の休日をつくる
残業を減らす
子連れ出勤
幼児がいる家庭の午後出勤制度
遅い入社、時短勤務、子連れ入社などの制度を認める
フレックスタイムで働く時間の改善
リモートワーク、在宅ワークを取り入れる
ICTの促進 テレワークなどでしごとのやりやすさ
稼げるリモートワークの環境整備
家政婦さんにもしてもらいたい

相談窓口

母親の相談窓口の場を広げる
慣れない1人目の出産育児サポート
育児の悩みを相談できる先輩ママと話す会
気軽にLINEで相談できる
市からの自宅訪問
同じ悩みがある人の掲示板 人生すべて失敗談

3世代同居の推進

3世代同居世帯優遇
同居家族にリフォーム補助
親世代との同居世帯への支援、補助金
親と同居または同敷地内居住で何か免除など優遇される

保育士の確保

保育士のなり手を増やす
保育士の収入アップ

その他

子育てママファストパスで立って並ぶ時間を短縮
障害の子どもを育てやすい専門保育
1億円稼ぐ子育てマニュアル
女性が輝く社会の撤廃

WEBアンケートで得られた「あったらいいな」制度サービスのアイデア

Q, 1、結婚、出産、子育てについて、どのような制度やサービスがあったら良いか？すべてのアイデア

結婚

出会いの場

結婚に対する支援

出産

産後のサービスがもっとあると良い

出産祝い金

お祝い金

出産手当

3人目以降の祝い金

出産無料

出産にかかる費用の補助

産前産後医療費無料化

妊産婦さんを精神的に支える制度

産後ケア日帰り

ママサポーター

妊婦のメンタルケア

子育て

学費、医療費の補助や免除

教育費無料化

教育費完全無償

子育て助成金

金銭関係

なんでも無料化

大学までの学費無料

保育園無償化

子供の医療費を中学卒業又は高校卒業まで

高校大学教育無償化

産から中学卒業まで無料。予防接種等を含めて医療費無料。産婦人科と小児科の充実

子育て

学費、医療費の補助や免除

医療費無料

高校までの教育完全無償化

義務教育は無償化

妊娠から3歳まで月の上限額内の医療費無料とか

子育ての経済的負担補助

買い物代行(無料)

環境が整うような制度

とにかく経済的に厳しいので、そこの支援

若い世代家族の新築手当

一度きりの、車の補助金

色々な買い物で割引してほしい

やはり子育てはお金がかかるので、～免除など

助成金の、サービス

学費の免除、未成年の食費の補助

子育ての金銭的支援がもっと欲しい

通学補助が充実してほしい

子供世代の消費税なしとか

通学の交通費サービス

気軽に預けられる場所

保育園に入りやすくなってほしい

子供だけで気軽に遊べたり預かってくれる制度など

子育て支援センターの充実

小学生が思いっきり安全に遊べる施設

子育てをするうえで、もっと子供が遊べる場が増えると良いと思う。遊べる場というのも子供が学習しながら遊べるような場や

雨天時でも遊べるスペース、子育てをして楽しい場所をもっと増やして欲しい、イクネスだけでも足りない、イクネスがすぐに満員になってしまう現状

長期休み中の学童保育。障害を持っている子も安全に参加できる場所があると嬉しい

子どもの一時預りを充実させて欲しい。ファミサポや保育園では不十分だった

気軽に子供を預けられる子守のおばちゃんみたいな人を紹介してくれるサービス

3歳までの子育て世代の見守り

公民館学童

育児休業や働き方の制度

病後児保育の施設を作してほしい。

子どもが幼稚園で体調を崩すと仕事中に呼ばれるが、その際に病児保育ができるとう助かる

新潟市のように、市でママと幼児のゆりかご学級を無料で開催してほしい

子どもの体調不良時の仕事休み又は医療機関、保育機関の預かり体制の充実

その他

子育ての様々な費用負担を減らしてくれる

制度やサービスもそうだが、そもそも教育と世の中の雰囲気だと思います

子供を連れてでも大丈夫なお店は目印になるステッカー等を貼ってもらいたい

バスなどを充実

補助金は行政があらかじめ把握して、行政が申請を代理する

ベビーシッター

安心できるサービス

自分が具合が悪い時の子供と自分へのサポート

子供の人数に応じて年金支給額を増やす

同じ年齢の子どもを持つ親の交流会

携帯活用

世帯収入で子供の進路が限定されない制度

核家族の未満児、幼児を育てる夫婦ケア

広い広場が少ない

国民討議会ワークショップ「制度、サービスを知る、知らせる仕組み」のアイデア

Q, 2、制度やサービスを知る、知らせる良い仕組みは何かがあるか？ すべてのアイデア一覧表

S N S

出産、子育ての情報が L I N E で登録すると流れてくる
L I N E @、お友達登録
L I N E やインスタなど S N S の活用
L I N E や Q R コード
L I N E 広告
L I N E のグループ登録
インスタ、ツイッターで発信
結婚、出産、子育てなどのブログをつくり、担当者が制度などを含めて紹介する
S N S に自治体が広報をバンバン上げる
自治体の S N S で結婚、出産などの情報発信ツールつくる

アプリ

〇〇市の子育てアプリ
子どもの年齢などの情報を入力できる出産、子育てアプリで対象者に情報が届く
制度、補助金が検索しやすいアプリ
子育て支援アプリ、子育て Q & A アプリ
子育てアプリ
アプリやメールの有効活用
自治体がアプリをつくる
自治体が運営する安全なマッチングアプリ
アプリが入っていると週 1 くらいでトピックスがホーム画面に表示される

携帯電話

携帯キャリアから通知
エリアメール
行政のメールで一斉配信
新しい制度ができれば緊急地震速報のような速報ニュースで流す
携帯会社と自治体と一緒に自治体から地域住民に直接情報を送れる仕組みをつくる 年齢や性別ごとにメルマガ
妊娠週数や月齢に合わせたメール配信
子どもの年齢など情報を入力して対象となるサービスがあればスマホに連絡

Webサイト

〇〇市、子育てで検索すると必要な情報がでるサイト
各市町村で制度一覧がわかるホームページ QRコードで読み取れる
市のホームページをわかりやすくする 縦割り文化の廃止
役所のサイトを簡易化する
問い合わせ先の簡略化 子どもに対しての問い合わせははこちら、補助金に対しての問い合わせはこちらのように分かり易く！
ネットで見つけやすくする
対象者別に探しやすいホームページ
国、県、市の関係機関の情報がバラバラなのでコンテンツ（出産、子育て）などをまとめる
テーマごとのネットでの情報の一元化
自治体のホームページから関係ホームページのリンクをはる
ホームページからサービスの予約ができる
専門家のサイトやアプリ ネットの情報が多すぎて、何が正しいかわからない
ログインボーナスでポイントが貯まるホームページ
知りたい情報がすぐに調べられる仕組みが欲しい
スマートスピーカーを各家庭に配布
妊活情報を結婚情報誌や結婚情報サイトに
妊娠したら登録制のサイトに必ず入ってもらう

Web広告

ネット媒体の広報誌
ネット広告 マンガや通販のWEB広告みたいに
Web広告でターゲットを絞り、強制的に届くように

紙媒体

市政だよりに結婚したら、子どもができたらをもっとわかりやすく載せる
市町村の広報誌
市の広報誌の別冊作成
年に1回紙媒体ですべての制度がわかるものを配布して欲しい
行政から案内をしつこく送る
新しい制度ができたときに地域の新聞に載せる
フリーペーパー情報誌に掲載
専門のフリーペーパー
ゼクシィなどの婚活雑誌に添える
結婚、出産、子育てごとに制度をまとめたチラシをつくる
新聞折込チラシ
市からだけでなく、同じ通知が通っている保育園や小学校からもくる
子育て中のことに関しては母子手帳に記載
問い合わせ先がわかりやすく記載された冊子の作成と配布

街のいたるところで

市役所や病院の窓口やスーパーやコンビニなどの店舗
スーパーに自治体の窓口をつくる
コンビニと自治体の連携
スーパー、コンビニ、イベントで知らせる
子ども広場で国、県、市の結婚から大学卒業までのすべての助成金などの情報がボードに書いてあり、いつでも見られる このボードがあることを発信する
小児科に限らずすべての医院にパンフレットやポスター
公民館などにチラシをはる
飛行機、新幹線広告
防災無線で放送
選挙カーを走らせる
NPO法人などに広報してもらう

結婚式場

お見合いのときに資料を提供する 紙ベースでは効果が薄いのでホームページの直アド
結婚式場で資産運用、補助金の相談窓口
結婚式場や銀行など民間と提携
妊娠時、産婦人科にファイナンシャルプランナー、市の担当者から説明会や相談窓口を設ける

病院

産婦人科に相談できるカウンセラーをおく
病院に市の担当者が常駐して情報提供
病院に子育て相談コーナーをつくる
病院の看護師さんから声かけ
病院での指導
妊娠がわかったら病院が必要情報を教えてくれる
妊婦健診の度に情報を伝える

相談窓口の開設

妊活推進員相談
スーパーに市の担当者が常駐して情報提供
子育てコンシェルジュをつくる
ICT技術の活用 AIコンシェルジュ
AIを使ったロボットを施設において相談できる
入りやすい市役所 コンシェルジュのいる行政窓口
保育園・幼稚園のお迎えの時間に制度に詳しい人が相談コーナーを開く
市や税務署などが情報を共有して1ヶ所で全部相談できる ワンストップ子育て支援コーディネーターをおく
出張市役所 母子手帳を申請した人のところへ家庭訪問でサービス・情報をお知らせ
市役所へ呼び出す
CMや雑誌、駅、デパート、スーパーで告知をして自治体による大きな相談場所の設置

周知促進方法

手当てを出すことを条件に来てもらう
記事を読んでアンケートに答えたらキャッシュバック
民間に商売としてやらせる アプリ、SNSなど
ダウンロード数により利益
子育て課とかの賞与は制度を受けた件数の歩合制にする
クーポン付きにする

知らせる仕組みの工夫

絵と色でわかりやすく、シンプルにやさしく伝えてくれる
伝わる、伝わりやすくみせる技術の向上

届出時などに知らせる

役所での届出時に冊子を配布
婚姻届出した時にメルマガに登録
結婚式のときに制度一覧を渡す
妊娠時に市との連携で病院から資料の配布
行政と病院の連携 出産時に各行政の情報を伝える
出産時にセミナーを受講する
婚姻届を出したときに制度や手当の資料を渡す
出生届を出したときに行政から補助金や講習会の情報などの資料をもらえる
婚姻届を出したときに子育てサービス一覧のホームページのURLを教えたり、アプリに登録してもらう

子育てネットワーク

子育てをする人同士のコミュニケーションの充実 情報交換をする場
子育て居酒屋 語り合う
子育てネットワークづくり
結婚から出産、子育てまでを相談できる先輩ママと新人ママのマッチングサービスをつくる

地域コミュニティ

各地域のコミュニティセンターから発信
町内で担当をつけて常に伝え続ける おせっかい
町内の回覧板、子ども会
回覧板、近所付き合い
連絡網の復活
毎週町内集会
各地区に訪問員が来てくれてサービス内容を教えてくれる

企業

企業への周知から、社員への周知
企業から子育て、育児に関する情報提供
会社での情報共有

学校教育

単位化するなどして高校や大学の教育の中に入れる
家庭科、保健体育の授業
学生の頃から情報教育
小中高の生徒に知らせる
中学、高校で行政サービスの授業をする 自分の地域にどんなサービスがあるかを知れば地域に留まるかも
教育の現場でサービスの存在を知らせると同時に情報収集がいかに大切か教える
保育園などの教育施設で告知
学校の行事の中で自治体の猛アピール

調べる意識改革

見る人の心構えの問題がすべて
欲しい情報を手に取る、探す力を育む教育
未婚の人たちにも伝わる仕組み 結婚してからでは遅い

メディアの活用

テレビ番組 得する人、損する人
テレビCM 吉本芸人、芸能人
テレビやラジオで知らせる
各自治体独自のCM
子育て課のホームページ

メディアの活用

テレビ番組 得する人、損する人

テレビCM 吉本芸人、芸能人

テレビやラジオで知らせる

各自治体独自のCM

子どもがたくさんつくりたくなるドラマ

ユーチューバー発信

情報を歌に変える

子育て4コママンガ

ローカル番組立ち上げ

YouTubeやツイッターなどネット広告

YouTubeなど動画サービスで知らせる

カーナビにCMを入れる

必ず制度やサービスを受けられるようにする

情報を流すだけでなく、国が一括管理して制度の利用を義務化する

すべて市町村で管理し、勝手に手続きを行う

遡って、後からでも申請可能にする

行政の申請主義を改革する

WEBアンケートで得られた「制度、サービスを知る、知らせる仕組み」のアイデア

SNS

市のラインアットの開設
ラインのアカウントで情報を知ることができるようにする
メールやラインなどによる情報発信
インスタ、ラインアットなど
SNS活用

アプリ

アプリの構築（制度の内容や期間）
夫婦世帯の強制アプリ登録、希望者(カップル)の登録による配信

携帯電話

メールなどでお知らせいただく
対象者に携帯のメールが届く
情報発信したことの通知
子育てメール配信
登録制のメルマガ
メルマガとか、必要な情報が自動的に通知されたらありがたい
勝手にお知らせが携帯に来てくれたらいい
携帯とかに送ってくれば夫婦どちらもみる
メルマガみたいなのがあればいい
一億総活躍社会とか言ってますが、忙しい子育て世代にもっと今の情報システムを使って携帯とかにお知らせするとかやり方が
あるんじゃないかな
役場に登録すると情報が来る

Webサイト

一元化の情報をホームページに掲載
メールの配信、専門サイトの開設
ホームページや宣伝
検索カテゴリー及びサイトの充実
保育園でやっている支援センターの日程を園のホームページに最新として毎月載せてほしい
サービス内容をわかりやすくHPなり定期便で各家庭に配信するなどして欲しい
自治体のHPが検索しにくいので、民間に委託した方がよい
ネット活用